

産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎苅田 清秀 ○山本 照男 山川 和孝 川上 賢孝 ◎委員長
青木 永六 曾我部 清 石川 秀光 ○副委員長

●議案第7号 「平成30年度四国中央市一般会計補正予算（第9号）」【所管分】

質問 農業次世代人材投資事業における減額の原因について伺う。

答弁 農業次世代人材投資事業の減額については、県の交付要綱の中に交付申請時に農地の所有権または利用権を取得する要件があり、要望者が要件達成できる見込みで要望したが、期限までに用地が確保できなかったため減額となっている。

●議案第14号 「平成31年度四国中央市一般会計予算」【所管分】

質問 ブランド力向上事業の詳細を伺う。

答弁 愛媛県と県下20市町が連携しながら、関東圏域で行われるイベントなどに参加して、四国中央市産品のPR及び販路拡大に努めることを目的に商談機会を得ることを期待して四国物産協会へ委託しているものである。

●議案第20号 「平成31年度四国中央市港湾上屋事業特別会計予算」

質問 金子1号上屋の使用料2,895万9,000円における、金子国際ターミナル協同組合が利用している関係企業名とその利用実態を伺う。

答弁 金子1号上屋の使用者である金子国際ターミナル協同組合については、大王海運、日本興運、三島運輸、大王海運の関連会社1社の計4社で成り立っている。金子1号上屋の使用状況は、中が3等分されており、それぞれ北側から三島運輸、日本興運、大王海運の3分割にして使用している。



金子1号上屋

質問 上屋整備事業について内容を伺う。

答弁 上屋整備事業については、紙屋3号上屋について解体工事を実施する工事費が約1億1,500万円、港湾庁舎の新築の実施設計3,000万円である。

●議案第24号 「平成31年度四国中央市簡易水道事業特別会計予算」

質問 新宮地区の簡易水道整備事業の内容について伺う。

答弁 中西配水池更新整備事業については、事業費が6,642万円である。工事の内容としては、現在の配水池を使用しながら、奥側にある旧の施設を取り壊し、整地してステンレスタンクを設置するものである。

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎三宅繁博 ○山川和孝 石川 剛 国政 守 三好 平 篠永誠司 井川 剛

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6-55(四国中央市議会内) TEL 0896-28-6048

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
 ※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎眞鍋 幹雄 ○吉原 敦 飛鷹 裕輔 三宅 繁博 ◎委員長
 谷内 開 篠永 誠司 井川 剛 ○副委員長

●議案第7号 「平成30年度四国中央市一般会計補正予算（第9号）」【所管分】

質問 小中学校ブロック塀・冷房設備対策事業について、金額の内訳を伺う。

答弁 今回の補正予算については、全てブロック塀である。対象校は現地調査などを行っており準備中である。国の特例交付金を充てる。内訳は、改修の対象は全部で19校であり、そのうち交付金対象は小学校11校、中学校3校である。金額内訳は、小学校はエアコン8億8,340万円、ブロック塀1億1,500万円である。中学校はエアコン4億4,800万円、ブロック塀1億800万円である。

質問 児童手当費の減額は人数の減少によるものか。

答弁 延べ人数の減少による減額補正である。

●議案第14号 「平成31年度四国中央市一般会計予算」【所管分】

質問 児童クラブであるが、新年度3年生を受け入れない理由が、職員不足であると伺っているが、所管課からも募集をかけていると思うが状況はいかがか。

答弁 今年度末時点の指導員は67名である。今年度末に退職者が6名おり、補充がない状況で、4月からは61名体制となる。適正に運営するには最低100人は確保したいと考えている。

質問 障がい児通所給付費等負担金について、増額の根拠は。

答弁 今年度の決算見込みよりは抑え気味に予算組みしているが、前年度当初より増額している。児童発達支援費は、児童発達支援と放課後等デイサービスと障がい児相談支援の3つを合わせて、給付の延べ利用者数を月あたり約530名と見込んでいるためである。

質問 土居東こども園についての現在の状況はどうか。

答弁 定員105名で、入園予定者は1号が7名、2・3号が60名で合計67名である。38名定員に満たないが、1号で23名少ないのは、隣に土居東幼稚園がある関係で、兄弟で通園されている方は新しい園より、現在の園で引き続いて通園されることを希望されることも多いようである。2・3号のうち、3号は保育士不足があり、定員より受け入れは15名少ない状況である。

質問 県人権教育協議会四国中央支部補助金について、具体的にどのような研修をされているのか。

答弁 さまざまな事業があり、人権・同和教育の研修会や、就学前の研修会、市内の社会教育部会の講演会などを行って行く中で、差別解消に向けた取り組みを行っている。

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎石川 剛 ○石津千代子 国政 守 三好 平 ◎委員長
吉田善三郎 原田 泰樹 谷 國光 西岡 政則 ○副委員長

●議案第1号 「四国中央市債権管理条例の制定について」

質問 債権の放棄を債権管理条例でうたうのはどうか。

答弁 債権の放棄には議会の議決が必要であるが、それでは議案が膨大なものになり、条例を定める理由の一つとして、その事務にかかる負担を軽減するということがある。なお、徴収努力を行っても回収できない債権については、厳正な審査を行い債権の放棄を実施するものである。

●議案第6号 「四国中央市火災予防条例の一部を改正する条例について」

質問 防火対象物はどれくらいあるのか。また、今回の条例の改正点である、消防用設備などの状況が規定に違反した場合に、公表の対象となる施設はどのようなものがあるのか。

答弁 市内に防火対象物は、約3,700件ある。その中で今回の公表制度に該当する宿泊施設や飲食店など、不特定多数の方が利用する施設や、福祉施設や病院といった避難困難な方が利用する施設は約830件である。

●議案第14号 「平成31年度四国中央市一般会計予算」【所管分】

質問 文化ホールの開館記念事業費は、開館当初のイベントに充てるものか。

答弁 8月23日の開館から平成31年度末までに行うイベントの予算である。

質問 地域に密着した消防隊員を育成するために、初級職員の採用枠を増やしてはどうか。

答弁 近年は市内の高校からの応募が増えており、地元出身者を採用できている。今後、応募が増えれば採用枠を増やすのも選択肢の一つとして考えている。



消防隊員 訓練の様子

●議案第18号 「平成31年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算」

質問 回収額が少なく滞納額が多くなっているが、回収を強化することはできないか。

答弁 生活困窮者等もいることから回収に結びついていない状況であるが、今後も一層の回収に努めたい。

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所6階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入のうえ、傍聴してください。また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

平成31年第1回四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
議案第1号	四国中央市債権管理条例の制定について	原案可決
議案第2号	四国中央市老人つどいの家条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第3号	四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第4号	四国中央市コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第5号	四国中央市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第6号	四国中央市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	平成30年度四国中央市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
議案第8号	平成30年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第9号	平成30年度四国中央市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第10号	平成30年度四国中央市介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第11号	平成30年度四国中央市津根工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第12号	平成30年度四国中央市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第13号	平成30年度四国中央市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第14号	平成31年度四国中央市一般会計予算	原案可決
議案第15号	平成31年度四国中央市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第16号	平成31年度四国中央市国民健康保険診療所事業特別会計予算	原案可決
議案第17号	平成31年度四国中央市介護保険事業特別会計予算	原案可決
議案第18号	平成31年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
議案第19号	平成31年度四国中央市福祉バス事業特別会計予算	原案可決
議案第20号	平成31年度四国中央市港湾上屋事業特別会計予算	原案可決
議案第21号	平成31年度四国中央市西部臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第22号	平成31年度四国中央市寒川東部臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第23号	平成31年度四国中央市駐車場事業特別会計予算	原案可決
議案第24号	平成31年度四国中央市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成31年度四国中央市介護予防支援事業特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成31年度四国中央市後期高齢者医療保険事業特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成31年度四国中央市津根工業団地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第28号	平成31年度四国中央市水道事業会計予算	原案可決
議案第29号	平成31年度四国中央市簡易水道事業会計予算	原案可決
議案第30号	平成31年度四国中央市工業用水道事業会計予算	原案可決
議案第31号	平成31年度四国中央市公共下水道事業会計予算	原案可決
議案第32号	平成31年度四国中央市財産区管理会特別会計予算	原案可決
議案第33号	蕪崎財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第34号	土居天満財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第35号	物品購入契約の締結について 【市民文化ホールグランドピアノ購入】	原案可決
議案第36号	平成31年度四国中央市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第37号	四国中央市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第38号	金生公民館新築工事（建築・機械設備）請負契約の締結について	原案可決
議案第39号	物品購入契約の締結について 【東部学校給食センター備品購入】	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申
31年 陳情第1号	奥山等の杉・ヒノキ放置人工林を、森林環境贈与税（仮）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	継続審査
31年 陳情第2号	市有林（人工林）の自然林化に関する陳情	継続審査

◆水道技術者の養成は待ったなしの課題

質問 「命の水」を24時間切れ目なく送り続ける水道事業は、現場の第一線で頑張る技術者抜きでは成り立たない。現在、新宮・嶺南を除く市内施設の維持管理や工事担当技術者は実質5名で、平均年齢が52歳。安心・安全な水を守るために、技術者の計画的育成を強く求める。

答弁 水道局長、総務部長



青木 永六 議員

技術の継承、技術者の育成については、水道局へ配置後に実務経験を積ませながら、時間をかけて行っていく必要がある。加えて、各種研修会や現場対応に即した実技講習や、水道法に規定される高度な資格である水道技術管理者になるための資格取得講習会などへも積極的に職員を派遣することにより人材育成を図っている。また、マッピングシステム導入により、配管位置、管種、口径、布設年などのデータ管理を行っているが、このシステムの活用により、技術継承が効果的に行えるようになってきている。こうした技術情報のデータ化による技術基盤強化などと併せて、計画的に技術者育成に取り組んでいきたい。

その他の質問 ○企業立地奨励金制度の見直しを求める ○遅すぎる寒川グラウンド対策について
○債権管理条例制定後の国民健康保険行政について

高木呉山さんから 水墨画が寄贈されました



3月22日（金）、高木呉山さんから、四国中央市議会に「松」と「紅梅」の水墨画2点が寄贈されました。

今回贈られた水墨画は、議長室に飾らせていただいています。



女性議会開催のお知らせ

8月6日(火)に女性議会を開催します。ぜひ傍聴にお越しください。詳細が決まりしだい、市報などでお知らせします。

各議員の議案に対する賛否の状況

※ 賛否等の分かれた案件を記載しています

※ ○：賛成 ×：反対 ー：欠席

氏名	飛鷹	吉原	石川剛	国政	眞鍋	三好	山川	三宅	谷内	川上	篠永	山本	苅田	吉田	井川	原田	青木	石津	谷	曾我部	石川秀	西岡
議案第1号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	ー	○	○	○	○	○
議案第14号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	ー	○	○	○	○	○
議案第18号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	ー	○	○	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	×	ー	○
議案第38号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	ー	○	○	○	○	○

◆校務支援システムについて

質問 当初予算に計上されている小中学校へのICTを活用した校務支援システムは、業務の改善にとどまらず、子どもたちに向き合える時間の余裕も生まれてくるのではないかと考える。導入しようとしている校務支援システムの予定や効果などを伺う。

答弁 教育指導部長



谷内 開 議員

来年度から統合型校務支援システムを導入する計画であり、スケジュールとしては、8月までにシステムを構築し、教職員の操作研修などを行った上で段階的に使用を開始し、2020年度から本格運用を開始する予定である。統合型校務支援システムでは、児童・生徒の名簿や学習成績、出欠状況などの情報を一元管理できるため、教職員の業務軽減化と効率化を図ることができる。先進自治体においては、年間百数十時間から二百時間余りの校務時間が短縮されたとの報告もあり、これらの時間は児童・生徒に向き合う時間の確保や教育活動の質の改善に資することにつながる。また、システム活用により、学校全体や児童・生徒それぞれの状況などの情報を共有でき、全教職員で連携しながら的確な対応につなげることができる。このようにシステムの導入は教職員の業務改善だけでなく、児童・生徒にも大きく貢献できるものと期待をしている。

その他の質問 ○いじめ対策について ○女性が輝く社会へ

◆地域コミュニティの今後について

質問 地域コミュニティは、各学校に将来導入予定のコミュニティ・スクール、並びに障がい福祉計画で掲げられている地域生活拠点の整備づくりにおいて多くの関連、役割があると考えられる。補完し合う体制づくり、連携が必要と考えるが見解を伺う。

答弁 政策部長



篠永 誠司 議員

本事業の実施主体は、地区コミュニティ協議会である住民であることから、十分に地元での協議を重ね、各種団体などとの合意形成が図られた上で、展開することが重要であると考えられる。そのため、実施希望のある地区から事業を展開し、期限を区切って開始を促すことなど検討したいと考える。

コミュニティ・スクールの導入と併せた本事業の展開については、現在、住民による地域課題解決に向けた事業が本事業をはじめ、厚生労働省においてもさまざまな形で検討されている。例えば、高齢介護課所管の生活支援体制整備事業や、生活福祉課所管の我が事・丸ごとの地域づくり推進事業などは、本事業との連携が必要不可欠であることから、その展開などについて関係課で協議を行っているところである。こうした状況の中で、コミュニティ・スクールとのかかわりについても、連携の検討が必要な事業の一つではないかと考えられるので、今後はその連携などについて関係課と協議していきたい。

その他の質問 ○公共施設等総合管理計画について ○鳥獣被害防止対策について

◆首都圏などで感染が拡大している風疹対策の本市の取り組みについて

質問 妊婦が風疹にかかると、胎児が白内障や難聴、心臓病などの先天性風疹症候群となる恐れや、命にもかかわるため、感染拡大の防止対策として、予防接種を受けていない30歳から50歳代の男性で、免疫を持たない人への予防接種を急いでいただきたいが、取り組みを伺う。

答弁 市長、保健推進課長



国政 守 議員

国は追加的対策として、特に抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対して、3か年計画で抗体検査を実施し、そのうち十分な量の抗体がないと判明した方に対して、風疹の定期予防接種を行うこととした。本市としては、医療機関及び健診機関の混乱などを避けるため、平成31年度については、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象とし、以後、段階的に実施する予定である。ただし、平成31年度の対象から外れる方についても、本人から希望があれば実施可能とする。

実施方法は3通り検討されており、1つ目は居住する市内外の医療機関を利用して、抗体検査を受ける方法。2つ目は特定健診を利用して受ける方法。3つ目に事業所健診の機会を利用して受ける方法である。本市としても、対象者の利便性を考慮し、関係機関と連携しながら積極的に風疹の抗体検査及び予防接種の実施に努めてまいりたい。

その他の質問 ○認知症施策の推進について ○消費税率引き上げによる需要の平準化策について

ドア・窓リフォーム
断熱
遮熱
省エネ
サッシ
シャード
LIXIL PFC マドリイ窓断熱
サトーヨー住器(株)
0120-62-1128

命の鍵を握っているのはシロアリです。
地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。
友清白蟻 ☎(089)978-2630

内職請負
サイドワーク
信頼を第一に 品質管理を重視しています
家内内職商材
委託注文募集中
本部 土居町蕪崎2460-2 担当 山内
よろしくお願ひします 090-7625-3207

一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

◆国道11号及び同バイパスの渋滞解消について

質問 バイパスの中曽根町下秋則交差点(防災センター南)から西の片側1車線渋滞の改善策を問う。また、中之庄町交差点の慢性的渋滞の改善策を問う。最後に国道の紙屋町・村松町付近の慢性的な渋滞の改善策を問う。

答弁 副市長、建設部長



山川 和孝 議員

中曽根町下秋則交差点から西への渋滞解消について、4車線化した場合、中之庄町交差点が今以上の渋滞になると懸念される。

また、中之庄町の交差点についてはバイパスとの分岐点であることに加え、変則的な5差路形状や隣接する信号交差点が近いなどの要因から、渋滞が発生しており、愛媛県渋滞対策協議会において、主要渋滞箇所として位置づけられている。これらの解消には早期の川之江三島バイパス全線開通に加えて国道11号本線の整備を、段階を踏んで進めていかなければならないと考える。

紙屋町付近の渋滞は、本市の産業・経済の発展にとって重大な課題である。国道と並行して計画されている臨港道路金子村松線は、国・県に長年要望活動を継続しているが、現時点では事業化されていない。

その他の質問 ○保育行政に関し、待機解消・保育士確保と待遇改善・幼保無償化の今後の影響について ○国土交通省の危険ブロック塀撤去・改修にかかる補助の拡充について ○寒川グラウンドの移転整備について

◆4施設を機能集約した川之江ふれあい交流センターの充実策を問う

質問 児童館、公民館、老人憩いの家、老人つどいの家は、各々に健全育成、健康で明るい生活指導など目指す役割がある施設。各施設の機能の充実、職員を兼務辞令で過重負担にしないために、専門担当職員を充実し、4施設の機能充実の上、3世代交流へつなげる体制を求める。

答弁 教育長、教育管理部長



三好 平 議員

川之江ふれあい交流センターは、4施設を集約し、地域住民の相互交流の促進、市民の生活、文化、福祉の向上、並びに地域の活性化を図り、市民と行政による協働のまちづくりを実現することを目標として設置され、各種事業を行うこととしている。今年度は、それぞれの事業を引き継ぎ展開してきたが、4施設の機能と職員が集約されたという利点を活かし、より柔軟な事業展開が図れると考え、これから3世代が集い交流する事業も展開していきたい。

今後は、関係するこども課や高齢介護課などと連携し、また地元の関係者や住民の力もお借りしながら、川之江ふれあい交流センターがより充実した施設となるように努めていきたい。

その他の質問 ○土地登記の小字の廃止について ○川之江窓口センターの改善策を問う

◆本市の児童虐待防止体制を問う。また、太陽の家の地域移行の進捗を伺う

質問 児童虐待などから児童及び家族を守る体制はできているのか。児童相談所との連携はどのようになっているのか。また、太陽の家移転は、前質問・答弁においても速やかな動きが必要と認識されたが動き始めたのか。自立支援協議会の答申も出たが福祉施策は進むのか。

答弁 市長、副市長、福祉部長



吉原 敦 議員

児童虐待は家庭内で行われるケースが多く、防止や対策は難しいことから、早期発見が重要となる。そのため、こども課の家庭相談員が市内の小中学校や保育園などを毎月定期的に訪問し、要保護児童の様子や、虐待が疑われる児童はいないかなどといった確認活動を行っている。こども課に相談のあった難しい案件は、児童相談所(東予子ども・女性支援センター)にアドバイスを求めたり、支援センターの職員とこども課の職員と一緒に家庭訪問するなど、情報共有や連携を密にしている。

太陽の家は、現在の福祉施策とはかけ離れた現状となっていることから、自立支援協議会からの答申を端緒として、施設の機能や形態などについては、近年整備された先進事例に学ぶとともに、地域移行のための意思決定支援については、利用者・ご家族などの意見に耳を傾けながら、今後見込まれる障がいの重度化や高齢化などにも対応できる事業推進を目指したいと考える。

本会議での発言を記録した3月定例会の「会議録」を、6月上旬に市役所庁舎棟1階ロビー、各窓口センター及び市内各図書館に備えます。
また、市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでご覧ください。

日本共産党



飛鷹 裕輔 議員

その他の質問

○市長の政治姿勢をただす

◆市民の命・暮らしを守る福祉、医療、介護の充実について

質問 高過ぎる国保料について

答弁 短期証及び資格者証の発行について、短期証を発行する際は、生活状況を聞き取るなど納付相談を行った上で発行している。資格者証を発行する際は、特別な事情の有無について弁明の機会を設けるとともに収納員による臨戸訪問などを行い、可能な限り事情の把握に努めている。把握した事情によっては、生活相談支援センターへつなぐなど、生活困窮による受診抑制などがないように対応しており、今後も実情に応じた対応を行いつつ、資格者証の発行件数をさらに減らす努力をしていきたい。

◆財政健全化策について

質問 四国中央市債権管理条例は市民のためか

答弁 本条例における財政の健全性については、発生した債権の全額を円滑に収納し、歳入の確保を図ることが目的である。また、督促手数料や延滞金の徴収については、納期限までに誠実に納付していただいている多くの市民との負担の公平性に鑑み4月からお願いするものである。さらに、生活困窮者の方々に対して、減免などの規定をしている。本条例の施行により、債権管理事務の効率化、適正化を図り、市民負担の公平性を高めることで、市民サービスの一層の向上につながるものと考えている。

◆子育て安心の四国中央市を目指そう

質問 子どもの虐待を防ぐための取り組みについて

答弁 本市では、要保護児童の適切な保護を図るため、平成17年度から要保護児童対策地域協議会を設置して、虐待を受けている児童の早期発見、適切な保護や支援を行うために、関係機関など相互の適切な連携と情報共有を図り、児童虐待への対応を迅速かつ組織的に取り組んでいる。虐待防止には早期発見が重要であることから、関係機関などの協力を得て、パンフレットを配布するなどの啓発活動を通じ、児童相談所全国共有ダイヤル189(いちやく)の利用をお願いしている。

◆中小企業全般を応援する市政への転換を

質問 中小企業振興条例の制定について

答弁 中小企業振興条例は、中小企業の振興に関する理念と方針を定めたものであり、県内では制定している自治体もある。このような分野の条例については、理念条例の色濃い規範が一般的であり、本市の産業構造や経済状況も考慮した上で、将来を見据えた条例でなければならない。実効性のある条例とするにはどのようにすればよいか、今後調査、研究をしていきたいと考えている。

燃波会



石川 剛 議員

その他の質問

○今後の認定こども園の整備の動向について
○小中学校の施設整備について

◆ボランティア市民活動の推進について

質問 第3次ボランティア市民活動推進計画の概要について

答弁 本計画は「人と人が支え合う住みよいまちこちゅ〜」を基本理念に、平成31年度から5年間を計画期間として、その間に取り組むべき施策や方向性を示したものである。策定にあたり、アンケート調査や事業の検証を行った結果、ボランティア市民活動センターのプロモーション、企業ボランティアの推進などこれまでにない新たな方策に取り組むこととした。また、事業の効果などを評価するために指標を設定し、目指すべき目標の見える化を図ることにより、着実かつ効果的な事業展開を図りたい。

◆少子高齢化の状況とその対策について

質問 本市の現状並びに将来予測及び課題について

答弁 昨年度末現在で本市の人口は88,096人、うち65歳以上の高齢者が27,412人であり、第7期介護保険事業計画での高齢化率は現在の31.1%から、団塊の世代が75歳を迎える2025年には33.9%と見込まれている。課題として、一人暮らしの高齢者や認知症高齢者の増加に伴う医療・介護ニーズの多様化、地域コミュニティの希薄化などが新たに顕在化している。一方で、社会活動を行っている高齢者も多く、その意欲や能力を活かし、活躍の場を広げていくことが求められている状況である。

◆新法皇トンネルの建設について

質問 新法皇トンネルの利用状況と安全対策について

答弁 法皇トンネルは、消防・救急活動のほか、観光、林業などで多くの利用実績があり、ダム維持管理のための利用など本市の基幹産業にとっても重要なインフラである。安全対策として、四国中央土木事務所が視線誘導標の設置、照明のLED化などを行っているが、トンネルの拡幅や待避所設置も限界に達し、根本的な課題は解消されていない。利用者からは暗くて危険なトンネルとの意見をいただく。新法皇トンネルの早期事業化に向け努力したい。

◆南海トラフ地震や豪雨災害に備えた防災・減災対策について

質問 消防団の充実強化について

答弁 消防団員の減少が進む中、新たに消防団員を確保し、地域防災力の向上を図るために本市の取り組みとして「消防団協力事務所表示制度」の導入、「えひめ愛顔で消防団員応援プロジェクト」を実施するなど、消防団員の処遇改善などにより、入団しやすい環境づくりに努めている。また今年度より「未来の消防団加入促進事業」として、高校生にターゲットを絞り、近い将来の入団を促進し、消防団員の確保と若返りを図ることを目的に実施している。

住み慣れた地域で、にこやかに幸せに生活していただけます。

住宅型有料老人ホーム

ココココ

ココココ四国中央 / ココココ三島

お問い合わせは ☎ 0120-652-350

<https://cocolococo.co.jp>

(株)エヒメしろあり研究所

あっ! と思ったら

☎(0896) 74-4892

◎しろアリ予防・駆除の相談はお気軽に電話で!

◎しろアリから大切な住まいを守りましょう!

JA5ま

ティサービスセンター あったか荘

三島 中之庄町 1684-4 ☎24-8712

川之江 妻鳥町 1525 ☎58-2132

土居 土居町土居 885-1 ☎74-0150

営業時間 / 8:30 ~ 17:00

定休日 / 土日・お盆・年末年始

※三島のみ土曜営業あり

見学受付中!

お気軽にお声かけください

代表質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

新風会



吉田善三郎 議員

その他の質問

- 公民館の整備について
- コミュニティ・スクールの導入について

◆平成31年度当初予算編成方針について

質問 政府の経済対策と税収見通しをどのように評価し、予算に反映させたのか

答弁 日本経済は、アベノミクス効果によりGDPが過去最大を記録するなど、緩やかではあるが着実に回復している。

本市経済については紙産業において工場建設や機械整備の投資が堅調に推移し、建設業にも相乗効果を生み、これにより個人所得も改善傾向にあるなど、本市経済も好況していると認識しており、市税は増収となる見通しである。このような状況を背景として、防災・減災対策、子育て環境充実、地域産業の活性化に積極的に取り組む予算編成を行った。

◆市民文化ホールの管理運営について

質問 市民文化ホールの開館後の管理運営業務について

答弁 市民文化ホールの管理運営は、施設管理や企画運営、営業や経理業務などに市のOB職員を含む8名程度により行う。専門業者へ委託する予定の舞台管理運営業務には3名、さまざまな媒体を利用した情報発信業務には1名、夜間管理業務には1名を予定している。

業務の内容としては、施設の維持管理業務や貸館業務、事業に係る企画や運営業務などがある。

◆「えひめさんさん物語」について

質問 「えひめさんさん物語」のプログラム展開計画について

答弁 4月20日に新居浜市においてオープニングイベントが開催され、5月に「さんさん都工場芸術祭」7月に「小さなさんさん都」8月に「水の都の夏まつり」9月に「石鎚山脈フルコースレストラン」10月に「天空の音楽祭」11月には「紙のサーカス」を開催する。

また、チャレンジプログラムは、住民グループなどが地域の魅力を資産にアクティブライフを創造し、情報発信することで、地域に継続的・持続的に人を呼び込むコンテンツを目指す。

◆国道11号川之江三島バイパスの延伸について

質問 バイパス延伸の見通しについて

答弁 バイパス延伸区間に係る都市計画が、昨年11月に決定し、これを受けて測量や地質などの調査のため、関係者や地権者へ土地立ち入りのための説明会の準備を国交省と連携して進めている。今後、現地での測量などの結果をもとに設計を行い、関係者との協議、交渉などさまざまな手順を踏んで進めていく必要がある。そのため現時点で、開通時期などを示せる状況ではないが、できるだけ早くスケジュールなどを説明できるように努力していく。

かがやき・公明クラブ



山本 照男 議員

その他の質問

- 三島川之江港の整備について
- 東部学校給食センターの整備について

◆第二次四国中央市総合計画後期基本計画について

質問 後期基本計画の内容について

答弁 近年の複雑化・多様化する課題に対応するため、紙産業を担う人材育成をはじめ、外国人労働者の確保に向けた関係機関との連携、また自主防災組織のネットワークの強化や空き家対策の推進、中核病院建設に向けた支援、さらにはコミュニティ・スクール制度を柱とした、子育て・教育環境の充実など、将来を見据えた新たな取り組みを追加した。

施策の達成度を測る指標についても全面的に見直しを行い、新たに20項目を追加している。

◆地域医療（中核病院建設）について

質問 中核病院建設に係る進捗状況について

答弁 これまで担当者レベルの打ち合わせを4回ほど開催し、主に建設候補地について協議を行ってきた。候補地は三島地域であって利便性がよく、まとまった土地が確保できることが条件となり、本年1月に公立学校共済組合の運営協議会において、中核病院建設の第一候補として、現在の三島医療センターの場所が承認された。今後は、中核病院建設に向け、四国中央病院が事務局となる、中核病院建設のあり方協議会が設置される予定であり、宇摩圏域における地域医療の課題や要望などについて、協議が行われるものと考えている。

◆第7期介護保険事業計画の進捗状況について

質問 当市における介護保険事業の現状と第7期介護保険事業計画との比較について

答弁 要介護認定者については、今年度の計画値6,419人に対し、12月末現在で6,358人と概ね推計通りであるが、要介護度別では軽度者が増加する一方、中重度者が減少するなど重度化に一定の抑制傾向が見える。この傾向に加え、本市においては介護報酬改定の影響が限定的であったことなどもあり、介護給付費については総じて事業計画値の範囲内で推移しており、安定しているものと考えている。

◆県立新居浜特別支援学校分校の整備について

質問 特別支援学校分校の整備スケジュールと内容について

答弁 来年度から、東校舎内にある三島小学校の職員室や保健室、通級指導教室などを北校舎に集約するために改修工事に取りかかる予定である。北校舎の改修工事が完了したら東校舎の整備を行う予定である。具体的内容は、東校舎の1階、2階部分には特別支援学校の職員室や普通教室、特別教室などを整備する計画である。3階には、主に三島小学校の特別教室を整備するが、分校と共用する教室などもあり、併せて整備を行いたいと考えている。

新しい時代が始まります！
“令和元年婚” 目指して、
 婚活の一步を始めましょう。
 ★無料個別相談開催★
 ☆日時：5月19日(日)
 5月20日(月)
 9:00~18:00
 まずは、お話を
 お聞かせください。☆場所：お近くまで参ります
 (日替相談可)
 (ご予約お申し込みします)
 ライフラインの
 結婚相談所 **しあわせたまご**
 ☎0897-47-0688 西条市東幸川1622-1
 2F shiawase@tamago-jinza.jp

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復
**東京・新宿・名古屋
 松山・高知・徳島へ**
 好評運行中！
 ジェイアール四国バス 検索 クリック
 ジェイアール四国バス

— 想い伝えるお手伝い。—

株式会社 らくま
 〒760-0043 三島川 2582 ☎ 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570



『陽光桜』



『白梅』

市議会



だより

2019. 5. 1 NO. 60

第11回 議会報告会 開催します！

四国中央市議会

第11回 議会報告会

〔日時〕

令和元年 5月25日(土)

午後7時〜

〔開催場所〕

三島会場・松柏公民館

(参加予定議員)

飛鷹 裕輔

山川 和孝

篠永 誠司

井川 剛

西岡 政則

川之江会場・金生公民館

(参加予定議員)

吉原 敦

三好 平

吉田善三郎

谷 國光

土居会場・天満公民館

(参加予定議員)

眞鍋 幹雄

荻田 清秀

青木 永六

国政 守

三宅 繁博

山本 照男

石川 秀光

石川 剛

谷内 開

石津千代子

川上 賢孝

原田 泰樹

曾我部 清

＊ぜひご参加ください

主催 四国中央市議会
(お問い合わせ)

四国中央市議会事務局

電話 0896・28・6048

Fax 0896・28・6148

平成31年第1回定例会は、去る2月26日から3月25日までの28日間の会期で開かれました。今定例会には、四国中央市債権管理条例の制定についてを初めとする市長提出議案39件、諮問1件が上程されました。

※36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 代表質問……………P35～P34
- ② 一般質問……………P33～P31
- ③ お知らせなど……………P31
- ④ 賛否の状況など……………P31
- ⑤ 議決結果一覧……………P30
- ⑥ 委員会の審査概要……………P29～P27

新築 リフォーム 不動産

日新ハウジング株式会社

西国中央市中曾根町1781-3 TEL.0896-24-1010

土地探しもお任せください

日新ハウジング西国中央

LIXIL 住宅研究所 **アイフルホーム** 川之江店

応援します安心の家づくり

キッズデザイン賞 10年連続受賞

詳細はWeb

スマホ対応しています

カシワラホーム株式会社

愛媛県四国中央市妻鳥町1210-1 TEL.0896-56-7701

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔

まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35

三木ビル3階

交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般